

2019年5月 旅行取扱高状況報告

< 旅行区分別 >

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前年同月取扱高	前年同月比
海外旅行	31,646,126	31,960,488	99.0%
国内旅行	4,582,320	3,996,224	114.7%
外国人旅行	3,959,186	3,942,969	100.4%
合 計	40,187,632	39,899,683	100.7%

上記、月次取扱高は、エイチ・アイ・エス及び同グループ6社（オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、ミキ・ツーリスト）の社内取引を相殺した取扱高の合計となります。

1. 海外旅行

海外旅行は、ゴールデンウィークの出発が日並びの良さから4月に集中したこともあり前年同水準となりました。方面別では、添乗員付きツアーが好調のイタリアが前年同月比 118%となったほか、商品別では、企画旅行が同 105%と順調に推移しており、中でもエアー＋ホテルが同 189%と伸ばいたしました。チャネル別では、オンラインによる取り扱いが増加しており、同 113%と好調に推移いたしました。

以上の結果、海外旅行の総取扱高は、前年同月比 99.0%の 316 億 4,612 万円となりました。

< 海外旅行 方面別・商品別・チャネル別データ >

① 方面別

方 面	前年同月比
アジア	102.0%
オセアニア・南太平洋	103.0%
ハワイ・ミクロネシア	91.9%
欧州・中近東・アフリカ	110.5%
北米・中南米	102.7%

② 商品別

商 品	前年同月比
手配旅行	96.7%
企画旅行	104.9%

③ チャネル別

チャネル	前年同月比
店舗	102.8%
オンライン	112.9%

## 2. 国内旅行

国内旅行では、活況なゴールデンウィーク需要により、沖縄本島が前年同月比 115%と好調に推移いたしました。また、北海道では、キャンペーン展開の強化に加え、大型イベントの集客が奏功し、同 141%と伸張いたしました。チャネル別では、オンラインが同 127%、店舗が同 119%と、共に企画旅行を中心に好調に推移いたしました。

以上の結果、国内旅行の総取扱高は、前年同月比 114.7%の 45 億 8,232 万円となりました。

## 3. 外国人旅行

外国人旅行では、アジアからの受客は減少したものの、アメリカ、ヨーロッパからの受客が増加いたしました。

以上の結果、外国人旅行の総取扱高は、前年同月比 100.4%の 39 億 5,918 万円となりました。

以上の結果、2019 年 5 月の旅行取扱高の総計は、前年同月比 100.7%の 401 億 8,763 万円となりました。

以上

**本件に関するお問い合わせ先**

株式会社エイチ・アイ・エス

I R室：03-6388-0707

広報室：03-5908-2346